



ふじさんネットワーク

FUJISAN
NETWORK

URL <http://www.fujisan-net.gr.jp/>

vol.18



富士山憲章(行動規範)

- 1.富士山の自然を学び、親しみ、豊かな恵みに感謝しよう。
- 1.富士山の美しい自然を大切に守り、豊かな文化を育もう。
- 1.富士山の自然環境への負荷を減らし、人との共生を図ろう。
- 1.富士山の環境保全のために、一人ひとりが積極的に行動しよう。
- 1.富士山の自然、景観、歴史・文化を後世に末長く継承しよう。

静岡県・山梨県

目次 Contents

トピックス “富士山山小屋トイレの整備完了”

～環境に優しい自己完結型トイレ～

特集 “ふじさんネットワークとは…”

- 事業体系図
- 活動報告
 - 総会・環境保全活動発表会
 - 富士山エコレンジャー発会式
 - 富士山環境学習
 - 富士山みがきあげ作戦
- 会員活動
 - 株式会社日本パープル
 - 富士山国有林森づくり連絡協議会

事務局通信

トピックス

“富士山山小屋トイレの整備完了”

～環境に優しい自己完結型トイレ～

し尿やトイレトーパーが山肌を汚し「白い川」と言われ、悪臭を放つなど評判の悪かった富士山の山小屋トイレが、環境に優しいトイレに生まれ変わりました。

平成14年度から4ヵ年かけて整備した24箇所の山小屋トイレは、住宅用トイレと異なる方法(自己完結型)でし尿を処理します。

★トイレの方式

①オガクズ式



オガクズを利用して微生物の活動を活性化させてし尿を分解します。水を必要としないため、水の得られない山岳地域に有効です。

②かき殻式(水浄化循環式)



処理槽内にかき殻と水を入れ、かき殻に付着する微生物によりし尿を分解します。またかき殻により循環水を中性に保ちます。水洗式トイレとして利用できます。

③焼却式



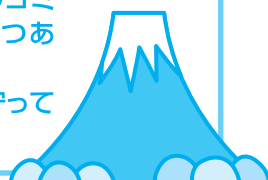
灯油バーナーの炎でし尿を蒸発・焼却します。汚泥は発生せず、焼却灰もわずしか残りません。

★五合目以上のトイレの設置箇所数

登山口	山小屋トイレ	公衆トイレ	計
富士宮口	8	1	9
御殿場口	5	1	6
須走口	11	1	12
計	24	3	27

※山小屋トイレ24箇所に整備費を補助しました。

トイレが整備され、登山道のゴミも減って、美しさを取り戻しつつある日本の象徴・富士山。いつまでも美しい富士山を守っていきましょう。



山小屋トイレのマナー

- 登山前にトイレは済ませましょう。
- トイレの方式により管理方法が異なりますので、山小屋の指示やトイレ内に書いてあるルールに従いましょう。
- トイレにゴミを投げ入れたり、分解しにくいティッシュペーパーは使わないようにしましょう。
- 清掃、点検整備、燃料などの維持管理費が掛かりますので、200円程度のチップ(協力金)をお願いしています。

静岡県環境森林部自然保護室

電話054-221-2963 FAX054-221-3278

★富士山に環境保全の啓発看板を設置

富士山の環境を守りましょう

（全ての山小屋に環境にやさしいトイレがあります）

- 登山道を外れて歩かないようにしましょう。
Please keep to the mountain trail.
- 植物を採取しないようにしましょう。
Please do not take any plants from the mountain.
- トイレはチップに協力し、利用マナーを守りましょう。
Please contribute by leaving a tip for the environmentally friendly toilets and use them in a mannerly fashion.
- ゴミは持ち帰りましょう。
Please take your own rubbish with you.
- 駐車場でのアイドリングは止めましょう。
Please turn off your engine in all parking lots.
- オフロード車を乗り入れないようにしましょう。
Please do not drive your off-road vehicles onto the mountain trails.

ふじさんネットワーク・静岡県 この看板は、富士山ビンパッジ募金をもとに作成されました。

【看板設置箇所】 富士宮口5合目環境省公衆トイレ、御殿場口（駐車場・大石茶屋）、須走口5合目（東富士山荘）、水ヶ塚駐車場、田貫湖ふれあい自然塾、富士川楽座、国立中央青年の家



特集

“ふじさんネットワークとは”

事業体系図

《基本理念》 〈富士山憲章の周知・定着〉

富士山憲章の周知・定着と富士山の環境保全活動の全国展開を推進する。

施策の基本方針・展開

富士山憲章の周知・定着と 情報発信

- 富士山憲章の周知・定着と環境保全運動の全国的展開
- 会員相互の連携、情報の共有化の促進

環境保全活動の推進

- 県民・企業・NPOの主体的かつ具体的な環境保全活動の実施。
- 来訪者へのマナー等の徹底。

事業内容

ホームページの運営

メールマガジンの発行

情報誌の発行（2種類発行）

富士山活動発表会の開催
富士山勉強会の開催

富士山ピンバッジ事業

富士山エコレンジャー活動

富士山みがきあげ作戦

会員連携事業

活動報告

平成17年度に入ってから実施されたふじさんネットワークの活動を紹介します。

○ふじさんネットワーク総会・環境保全活動発表会

平成17年5月28日(土)

16年度の事業報告・決算や17年度事業計画・予算等についての審議を行いました。
総会后、「富士山における自然との共生」をテーマに山田辰美富士常葉大学教授の講演、東京電力株式会社沼津支店と住友林業株式会社から企業による富士山環境保全活動の発表を行いました。



富士常葉大学山田教授

○富士山エコレンジャー発会式

平成17年6月25日(土)

17年度富士山エコレンジャー発会式が富士山富士宮口5合目で行われました。
発会式終了後、エコレンジャーにより、5合目付近を中心に一斉清掃活動を行いました。
本年度は20団体79名で1年間、来訪者へのマナー啓発やゴミの持ち帰りの呼びかけ、自然解説等の活動を行っています。マイカー規制中にはシャトルバスに添乗して活動を行いました。



発会式



シャトルバス研修



室内でのグループ研修



悪天候の中での研修

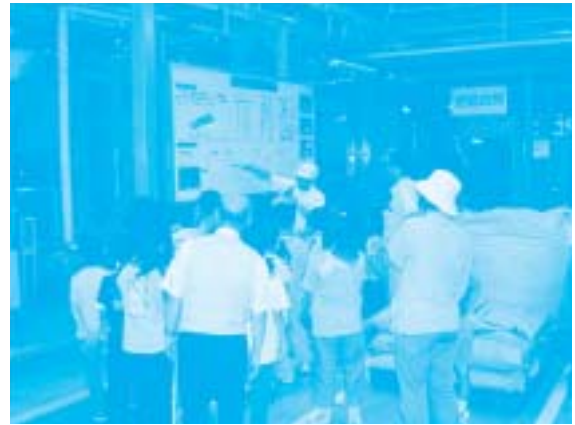
○富士山環境学習

平成17年7月27日(水)～28日(木)

環境保全活動を進めるためには、次世代を担う子供達の意識啓発が重要となります。今回は、工場見学を通じて、企業の環境問題への取り組みの現状を知るとともに、自らの日常生活での取り組みの重要性を自覚し、環境に優しい生活態度の形成を目指しました。



(株)虎屋御殿場工場



矢崎電線(株)富士工場

私の宣言

～環境にやさしい暮らし～

子供達が考えた「私の宣言」です。
積み積み重ねれば大きな力や結果になるでしょう。

**歯を磨く時、水を出しっ放しにしない。
電気をこまめに消す。物を大切にする。…**

御協力いただいた企業：(株)虎屋御殿場工場・矢崎電線(株)富士工場

○富士山みがきあげ作戦

今年度もふじさんネットワークの会員7団体から参加申込みがありました。場所や日程を自主的に決めて実施する活動です。ゴミを拾うことから捨てさせない仕組みづくりを考えます。現在、参加者募集中です。御協力をお願いします。

参加団体：マックスバリュ東海(株)・朝霧JAMS'・国立中央青年の家
国産電機(株)・(株)虎屋御殿場工場・キリンディスティラリー(株)
東京電力(株)沼津支店（予定を含む）

会員活動

株式会社日本パープル

(株)日本パープルは東京赤坂にあり、文書類の機密抹消処理を行う会社で、処理した文書類は全てリサイクルしています。

また、(財)柿田川みどりのトラスト活動に積極的に参加し、環境保全貢献を社の方針としています。今夏、富士山須走口5合目で開山期間中の週末、ゴミの回収、搬送を行い、シーズン中1,020kgのゴミを処理しました。

社員はボランティアで参加し、処理費は会社で負担、活動は週末ですが、とても大きな活動となっています。(株)日本パープルは協力してくれる方を大歓迎するとのことです。



富士山国有林森づくり連絡協議会

富士山や愛鷹山の国有林で苗木の植栽などのボランティア活動に携わる団体による「富士山国有林森づくり連絡協議会」が設立されました。(18団体参加)

会長にはNPO法人富士山自然の森づくり仁藤浪理事長が選出されました。

今後、研修会・意見交換会などを行うとともに、下草刈りなどの共同事業の実施を検討していきます。



平成17年7月16日(土)「共同事業：一斉下刈」



平成17年10月22日(土)「研修会」

富士山の野鳥



富士山周辺のブナやミズナラなどの落葉広葉樹が多い林では、コルリやクロツグミなどの夏鳥たちが渡ってきて、森の朝は野鳥たちのコーラスで満たされます。一晩中鳴いていたホトギスの代わりに、薄暗いうちから「キョロン キョロン チー」とアカハラのをさえずりが森のあちこちから聞こえてきます。「チッチッ…」というイントロのあとに「チョリチョリ」と鳴くのはコルリです。瑠璃色の美しい鳥ですが、藪の中において姿を見せてくれないのが残念です。小さな体で驚くほど大きな声で複雑なさえずりを聞かせるミソサザイ、横笛を吹いているようなキビタキ、「焼酎一杯グイー」のセンダイムシクイの声も聞こえてくるでしょう。幹をコツコツとたたいているのはアカゲラです。子沢山のエナガが巣立ったばかりの雛に餌を運んでいる姿も見られるかもしれません。5合目まで登ると落葉広葉樹林から針葉樹林に変わり、そこにすんでいる鳥も違ってきます。「フィーフィー」と口笛のような声の持ち主はウソです。数が多いのは、樹の上で「ジュリジュリ」とせわしなく鳴いているメボソムシクイと「ヒョロリヒョロリ」のルリビタキです。富士山はまだ、このように野鳥の宝庫のようですが、心無い観光客の与えるお菓子の餌付してしまったホシガラスや帰化鳥のソウシチョウが最近では最優先種になっていて、富士山の野鳥の世界も変わろうとしています。
(静岡県森林整備室 増田章二)

事務局通信

○富士川楽座は、ふじさんネットワークを応援しています。

富士川楽座2階『体験館どんぶら』では、「環境を”学ぼう!遊ぼう!”をテーマに、ゲーム・クラフト・実験などで遊びながら、身近な“環境”について学べる『エコガク〜エコ忍者〜』を開催しています。

当館では、その啓蒙活動の一環として、ふじさんネットワークの推進している『富士山環境保全募金活動』を行っています。
(協力者には富士山ピンバッジ進呈)

皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

○マックスバリュ東海(株)から寄付をいただきました。

マックスバリュ東海(株)で行った「富士山の環境保全活動募金」で集まった募金(81,350円)を寄付していただきました。今後の富士山環境保全活動を一層推進するため活用します。ありがとうございました。

○“3Dハイビジョン映像「富士山の恵み」上映のお知らせ”(静岡県より)

静岡県では、富士山のすばらしい自然環境や環境保全活動を未来の子供たちへ引き継いでいくため、3Dハイビジョン映像「富士山の恵み」を制作しました。

静岡県庁別館21階で昨年に引き続き、上映しております。130インチの大型スクリーンで迫力ある雄大な富士山の姿を実感してください。

ふじさんネットワーク情報誌の表紙を飾る富士山の写真や、富士山で生きる動植物の写真を募集しています。これらの写真を御提供頂ける方は、ぜひ事務局まで御連絡下さい。

●メールマガジンへの登録をお願いします。<http://www.fujisan-net.gr.jp/mailling/index.asp>



2005年10月 vol.18

編集・発行/ふじさんネットワーク事務局

静岡県環境森林部自然保護室内

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 電話054-221-3776 ファックス054-221-3278

E-mail 3776fujii@pref.shizuoka.jp URL <http://www.fujisan-net.gr.jp/>

ふじさんネットワーク

- 設立 平成11年10月23日
- 会長 土隆一
(静岡大学名誉教授)
- 会員数 387団体・個人
(H17.9.26現在)